

日本ボーイスカウト大阪連盟 淀川北地区

WEB版 よどぎた

第 89 号

地区委員長 片山 和俊
地区協議会長 村瀬 達明
事務局 若林 達三

第15回日本ジャンボリー 静岡県富士宮市 朝霧高原にて
8月2日～8月8日



ビーバースカウト

1年の締めくくり デイキャンプ

79 団ビーバー隊長 松野啓子

7月25日、朝からとても暑い中で今年のデイキャンプを行いました。例年になく保護者の方も多く参加していただいで出発したものの、まずモノレールの南茨木駅で乗客の多さにビックリ！そして、万博公園に着いたところでまたまたビックリ!!モノレールの駅から活動先である公園まで行列が・・・案内所で聞いたところによると、某ラジオ局の大イベントが行われるとのこと。それも下見をした時点で計画をしていた活動エリア内で行われるとのこと、安全管理上の観点から急きょ活動エリアの変更を行いました。

午前中は、大阪万博のパピリオン跡のプレートがどこに埋められているかを探しながらのスクラッチです。



みんなで手分けして一生懸命に探し、他のスカウトにも教えるという助け合いの場面も見られ、またスクラッチの時も順番に譲り合いながら、とみんなの成長した一面を垣間見ることができ、リーダーとしてとても嬉しく思いました。(ただ、副長と保護者の方たちは、大阪万博を知らない年代だという事実にショック!!)

午後からは簡単に水遊びもしてこの日の集会を終わりました。

8月1日 ハイキング

21 団ビーバー隊長 八代多恵子

今期最後の集会は、8月1日(日)箕面公園まで行きました。箕面公園はみどりの葉の影のお陰で少しは涼しい気がします。



阪急箕面駅から徒歩で昆虫館へ。お昼を公園で済ませ大滝へと向かいます。大滝まではフィールドビンゴをしながら身近な自然を探しました。この時期のビーバースカウトは列も乱さず歩くことができ、とても頼もしくなったと感じました。



「あっ！顔に見える木、発見!!」

淀川地域専門店《取扱い物件約2,000棟》

賃貸仲介手数料が**無料**です!

☆☆☆☆☆☆☆
家主ネット 〒555-0022
anusi.net 大阪市西淀川区柏里3丁目4番26号(1階)
TEL 6478-6166 FAX 6478-8608
HP: <http://www.yanusi.net> E-mail: info@yanusi.net

夏のおもいで

94 団ビーバー隊長 向山寿史

94 団ビーバー隊の夏イベントは、138 団のホームページを閲覧した三松副長の「えっ！！こんなにすごい事ができるのか！おもしろそうや～、隊長！是非 94 団でもしてみましょ！」と言う熱意に打たれ、新プログラムがスタートしました。そのプログラムとは、ペットボトルを利用してスカウトが乗れるぐらいの筏を作り、川で遊ぶと言うものです。

まず、材料のペットボトルを集める事から始まりましたが、計算では、8 月 15 日の水遊びまでの 1 ヶ月半の間に、約 100 本を集めなければいけません。実際私の所では、家族で水を飲みまくり 10 本をキープ。保護者の方方で 25 本をキープ！残りの 65 本は熱意に燃えた三松副長が調達しました。どうやって集めたかは、みなさん直接三松副長に聞いてみて下さいね。



設計並びに作成も三松副長が担当し、素晴らしい筏が完成しました。場所は 138 団の筏遊びの現場と同じ、JR 島本駅から約 30 分の東大寺公園と言う、名神高速高架下の河川公園です。

一般の子供たちに混ざり、ビーバースカウト達も活き活きと、自然の中で魚を捕まえたり、現地で作った自分たちの旗がたなびいた筏で競争したりで、あっという間に時間が過ぎ去りました。



上進するビックビーバー達にとって、最後のビーバー隊のプログラムでしたが、リーダー一同、スカウトの表情を見て、良い思い出になったのではないかと実感いたしました。

94 団にとって、初めての場所でしたので、下見に行った時に深い所で水深約 1 メートル。ビーバースカウトには深いため、138 団から救命胴衣を快くお借りする事が出来、大変助かりました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。「ありがとうございました。おかげ様で素晴らしいプログラムが行えました。」これからも、あのスカウト達の自然の中で活き活きと素晴らしい笑顔を見れるようなプログラムをしていきたいと思います。その時の様子は、94 団のホームページに掲載していますのでみなさん見て下さいね。

電気工事のことなら

二神電気工事(株)

代表取締役 二神 忠 昭

淀川区新高 3-7-20

TEL 6391-1956・6391-3746

FAX 6392-3968

学研の学習・科学/全家研のポピーのことなら

学研特約店・ポピー取扱支部

ドリームキッズ

東淀川区井高野 1-2-3-703

フリーダイヤル 0120-491-390

担当：小寺

カービィ隊 in 尼崎

21団のカブ隊は、8月20日(金)～22日(日)の2泊3日の日程で、9団・15団のカブ隊と一緒に地区合同隊(カービィ隊)として夏季舎営を尼崎市立青少年いこいの家で実施いたしました。その時の感想を紹介したいと思います。

齋藤 寿樹(21団)

カービィ隊のみんなで青少年いこいの家に行きました。こん虫さい集や追せきサインをしました。工作は、空とぶ家を作りました。カレーを作り始めたらどしゃぶりになりました。雨水で、川ができました。キャンプファイアーはゲームなどをして、楽しみました。スイカはとってもおいしかったです!!暑くてしんどかったけれどいい思い出になりました。



おの上 ゆめか(21団)

この、ボーイのキャンプは、わたしにとって、初めてのキャンプでした。一番楽しかったのは、カレーをみんなでお話をしながら作ったことです。お家で作ったのとはちがってやくわりぶんとんをして、たくさんのカレーを、すべてかまどで作りました。カレーのルーは、あま口とから口がありましたが、わたしは、から口を食べたことがないので、あま口にしました。みんなで食べたカレーは、すごくおいしかったです。ぎゃくに、一番くるしかった、ハイキングです。1組と2組にわかれて歩きましたが、もくてき地についたときは、1組は、すでに、いこいの家についていました。くやしかったです。この2はく3日、はつキャンプは、いいけいけんになり、すてきな思い出になるキャンプになりました。来年も行きたいです。

浄土真宗本願寺派

光専寺・ひかり保育園

淀川区三津屋中1-6-1
TEL 6301-2006
大阪第15団 団委員長 末弘秀徹

大阪市認可

メリーポピンス 保育園

TEL 06-6393-7400
阪急宝塚線 三国駅下車
ヴェール阪急三国4階

レッドドラゴン隊

レッドドラゴン隊 川上 亨（79 団）

今年の夏季舎営は、奈良市のクリエート月ヶ瀬へ行きました。行く前から堺 2 3 団さんも同じ日程で泊る事がわかっていたので打ち合わせをして、いくつか合同でプログラムを行う段取りをして出発しました。

初日は、セルピン（魚を獲る物）を作り、堺 2 3 団のスカウトたちと挨拶をした後、一緒に夕食を作り食事をした後、宿舍の屋上から星空を眺めましたが、残念曇り空でした。

二日目は、朝 6 時に起床して部屋の点検を受けた後、7 時から堺 2 3 団さんも一緒に朝礼をしました。その後午前中はフィールドアスレチックをしながら各ポイントでゲームをしました。午後は川遊びです。初日に作ったセルピンに小さな魚が何匹か入っていました。

最終日、朝礼で堺 2 3 団さんとお別れのエール交換をしました。その後バスにてロマンティア月ヶ瀬へ移動し、こんにやく作り挑戦し、昼食の後閉営式をして帰ってきました。



今後堺 2 3 団さんとは次回の集会にて手紙を書き、文通をする予定です。

米須 滉人（79 団）

キャンプファイヤーで「うらしま太郎」をやりました。最後、隊長のおどりがとっても最高におもしろかったです。またキャンプに来たらキャンプファイヤーで楽しくおどったり、あそんだりしたいです。

大橋 拓海（79 団）

キャンプファイヤーで、いろんなゲームやスタンツをしたのしかったです。ぼくの組は「うらしまたろう」をしました。最後に隊長がおしっこのおたで、ウルトラマンのおしっこはチャックないといってたのしかったです。

畠山 歩夢（79 団）

キャンプファイヤーの火をかこんで、うらしま太郎をしました。ほかの組もいろいろなことをしていました。楽しかったので、またしたいです。

西村 了悠（79 団）

8 月 7 日、アスレチック（星座のチェックポイント）で、スタートからゴールまで一周いっぱい楽しみました。最後の最後でベガ橋の最初のすぐそばに、ぼくの星座の「おひつじ座」があっとうれしかった。

蔵所 健太郎（79 団）

8 月 7 日に、川遊びをした後、草舟をおしえてくれました。川の水はとてもつめたくて、さいしょはふるえました。川からでたらスイカをたべました。川遊びのあとのスイカはおいしーい、4 コも食べちゃいました。

斉藤 淳一（79 団）

8 月 7 日、キャンプファイヤーがあり、ゲームやダンスをしました。楽しかったしおもしろかったです。山の神とインディアンが出てきました。うたもうたいました。さいごに火は消えました。

あらゆる印刷物承ります

コーシンシャ株式会社

〒530-0043

大阪市北区天満1丁目18番4号

(天満ファーストビル301号)

TEL06-6351-8795

FAX06-6351-8703

廃坑跡ハイキング

21 団 B S 隊副長 雷 康二郎

今年の夏キャンプは、スカウトのほとんどが、日本ジャンボリーに参加したため、当初は中止と考えられていた。しかし、2名のスカウトが参加することとなり、例年どおり実施することとなった。今回のキャンプのメインプログラムは、「廃鉱銀山巡り」のハイキングである。

多田銀山の歴史は古く、天平年間に東大寺の大仏鑄造のために銅を献上したという記録がある。1570年には豊臣秀吉によって大きく開発され、豊臣家の財政を賄ったと伝えられている。銀山廃坑までの道のりは3km程度と短い、峠までの道のりは非常に険しい、随所の「危険」、「行き止まり」の表示がなければ迷いそうであった。ハイキング道は、木陰は少なく、炎天下の下のハイキングであったため、携行した水1.5リットル/人は、帰りには底をついてしまった。

当団のスカウト達は、ハイキングが嫌いである。しかし、今回、「廃坑探索」をスカウト達に提案したところ非常に興味を示してくれた。また、炎天下の中、つらいハイキングになることは容易に予想されたにも関わらず、地図でも分かりづらい道を選び、自ら進んで歩いて行った。

このことから、「景観が素晴らしい」や「史跡訪問」などのハイキングでなく、好奇心を引き立てることを目的としたハイキングがスカウトの興味・関心をひくのに有効であると考えられる。



夏だ！自然だ！ベンチャーだ！

79 団ベンチャー副長 宇津直起

この夏ベンチャー隊はマキノへ行ってきました。

開会式では、さすがにベンチャーです。まじめに話を聞いていました。普段もこうあってもらいたいものです。

ぶどう狩りでは、寺田君がぶどう食べ放題で7房を食べ、なんと果樹園新記録を達成！

ただ、食べ過ぎておなかの調子は・・・？



アユ獲りでは、長嶋君が一人だけ手づかみに成功！

今年は思いのほか多く獲れたので、アユはみんなでおしくいただきました。

お昼のご飯炊き当番は松野君、ベンチャーらしく上手に炊けました。今後は豪勢な料理にも挑戦してもらいたいです。

今年のキャンプは、参加者が少なかったですが、普段はスカウトハウスでしか顔を合わせない中で、自然の中でのスカウトの生き生きとした表情も見られ、充実したキャンプになりました。



ホームステイ

第15回日本ジャンボリーに参加するイギリス・マンチェスターのスカウトを淀川北地区でホームステイの受け入れをしました。

21団・藤野様宅にスカウト2名と72団・塩山様宅にリーダー2名の計4名がホームステイしました。7月30日～31日の1泊2日の短い期間でしたが、花火や観光とホストファミリーと楽しく過ごされました。

ホストファミリーを体験して

大阪第21団 育成会員 藤野 由香子
イギリスのマンチェスターから2名の女子が来られました。一泊二日という、あわただしいスケジュールの中、1日目は団での歓迎会・浴衣を着ての盆踊り・家の近くで花火を体験しました。二日目は世界遺産の金閣寺を観光しました。二人も暑さでバテバテになりながら、一家総出(6人)で迎えることができ本当に楽しい二日間でした。

食事も1日目はそうめんと手巻き寿司、二日目もパンなど我が家のいつもどおりの食事内容でした。

もっと、日本のことを伝えたかったですし、もっとイギリスのことも教えてもらいたかったです。恥ずかしがって子供同士が話をする機会が少なく、初めてのことでどうしていいやらメチャクチャでしたので、次回はもっと会話したいと思います。そんな中で、すごいなぁと思ったのは、6,7歳の子のパワーです。1年生の奈津美は、言葉のことなど気にせず、お姉さん達と遊びたいという気持ちで一杯で、どんどんしゃべりかけていくのです。1年生のあいと

くん(友人)も、適当な日本語でウノをしている時や花火の時も物怖じせずに普通に接していました。

こんなドタバタの我が家でもホストファミリーができたので、次回は是非皆さんも体験してみてください。特に小さいお子さんのいる家庭でこそ、引き受けてみていただきたいと思います。

今年の我が家の最大のイベントは?ときかれたら、間違いなくホストファミリーの体験です。

ホストファミリーをやって

大阪第21団 BS 藤野 崇志
ぼくは初めてホームステイの二人が来たとき、正直どうしようと思いました。いままで何も聞かされず、二三日前ぐらいに知ったので、なんてたのんだのがよくわかりませんでした。

しかし、いざ来てもらうと、意外と楽しかったです。特に金閣寺はぼくも初めてだったので、みんなで一緒に行けたのがよかったです。ただ、英語はあまり使えませんでした。これで志望校に受かるかどうか、少し不安になります。

そして来年は、僕が行く番になります。行き先が僕の大好きなレゴブロックの生地デンマークなのでとてもわくわくしています。



15NJ

第12隊隊長 中須賀太郎(138団)

カブスカウトから数えると、37年目となるボーイスカウト活動なのですが、ジャンボリーへの参加のチャンスは今まで無く、今回の15NJが初めての参加となりました。

「ジャンボリーとは、こうあるべき」という概念も無く、ニュートラルな自然体で普段通りの隊長としての役目を期間中全うすることが出来たと感じています。



大阪の猛暑がうそのような朝霧高原のすばらしい自然環境の中でスカウト達はのびのびと野営が出来たと思います。設営初日の夜にあった豪雨でテントの中は水浸しになり、次の日の朝のプログラムを断念させ、乾燥作業を行うこともありました。

期間中は、チームワークをテーマに原隊と同じように炊事作業も行い、プログラムもこなしたことは、スカウトにとってはきつかったかもしれませんが、トレーニングとしては最高でした。また、時間管理をしながら、他隊との交流も思った以上に出来たように思います。



元気に ハイキング!!

10日間、親元から離れての野営生活は小学校6年生スカウトにとっては人生最大の難関だったかもしれません。参加するまで他の活動との調整に苦しんだスカウト、不安の中で参加したスカウトなど、時間を作り出すことは大変だとは思いますが、いずれにせよスカウトにとってはすばらしい体験が出来たことは間違い無いと感じます。

日々のスカウト活動を頑張ること、後輩スカウトにより影響を与えることの出来るスカウトに、ジャンボリー参加スカウトが成長してくれることを願っています。

いってきました。

水野 真也(大阪 11 隊 72 団)

ジャンボリーで特に盛大だったのは、開会式です。これには、皇太子様もいらっしゃいました。それに別の隊の人もいろんな芸をしてくれました。次に大集会です。これは開会式と違いセレモニーのような物はありませんでしたが、これも別の隊の人達が芸をしてくれました。サッカーの岡田監督も来て下さいました。岡田さんは、昔ボーイスカウトだったそうです。それと、歌手の奥華子さんもいました。奥華子さんは、歌をたくさん歌ってくれました。最後に閉会式です。これは、特にゲストもいませんでしたが、最後の方で花火がたくさん打ち上がりました。

水野 真央(大阪 11 隊 72 団)

私は、15Nに参加して思ったことは、「自分が楽しくやれば楽しくなるんやなあ」って思いました。最初は「そんなに長いキャンプなんて絶対イヤ!無理」って思っていました。

だけど「嫌って思うより楽しもう!」って思ったら途中から15Nが凄く楽しく思えてきました。だからこれから先「イヤって思うんじゃなくて楽しもう!」って気持ちで何事にも挑戦していきたいと思います。そして、15Nに参加してみて思ったことはあと一つあります。それは「色んな子に喋りかけて仲良くなるう!」って思えました。出会う子、出会う子に声をかけて仲良くなりたいって思ったし、最初からこの子無理って思うより悪い所じゃなく、その人のいいところを見つけていこうって思いました。

このキャンプに参加して色んな事考え方が変わりました。このキャンプで学んだことをこれからもいかして、これからの生活に役立てて行きたいです。

大阪 1 1 隊 大スキ♡



中井 志緒里(大阪 11 隊 72 団)

私は15NJに行って、いっぱい友達が出来ました。トイレやおふろで友達が出来ました。

トイレは[ポットン]便所やし、おふろは、[お]がとまってるし、超超超 キモかったです。

料理自慢では、雨の中で具材がぐちゃぐちゃになりました。さいやくです.....

しかも、タコヤキみたいなホットケーキは、もう少しで吹き上がりってとこで、しんや君にてっばんを落とされ草がつきさいやくでした。

ちょっとぞんねんな15NJになりました。



佐々木 詩音(大阪 11 隊 72 団)

僕は大阪 11 隊として、15NJに行きました。

バスで出発する前に、淀北地区で壮行会がありました。壮行会の後、各隊に別れて、バスに乗りました。その後、吹田地区の隊と合流して朝霧に向かって出発しました。

朝霧に着いたのは、朝の6時頃でした。バスを降りて、オーシャンというサイトに荷物を運びました。その後各班に分かれてテントとターフを建てました。

いろいろなプログラムがありましたが、僕が一番盛り上がったと思うのは大集会だと思います。サッカー日本代表の岡田武史監督や歌手の奥華子さんが来て、会場はすごく盛り上がりました。とても楽しかったです。

楽しかったよ！

久保 まりか（大阪 11 隊 72 団）

私は、15Nに期待していたのは、外国の人達との交流が出来ることでした。思ったとおり、写真をとったり英語でしゃべったりしました。それだけは、心からうれしかたっし、楽しかったです。

感動したことは、やっぱり富士山でした。朝の当番班の時は富士山の左側の方向から朝日がでてきて「おお～」と思いました。

それで、「うわっ！最悪！」って思ったことは、当番班の時に汚水が足にパチャってかかって「ひ～！！」ってなってヌル×2になって、ずっと足が気持ち悪かった事とかブヨにさされたり、痛かったです。しかも、最後らへんにもう、帰りたくなってた時に次長がいらん事ゆってわぁってなって泣いたり、ちょっと最悪やったけど、まあ、それも良い経験になったかなと思います。そして、いろいろお世話してくれたスタッフの人達に感謝します。



新田 将大（大阪 12 隊 138 団）

7月初旬の訓練キャンプに参加した時、正直このメンバーで10日間キャンプできるのか不安だった。だが、実際にジャンボリーが始まるとみんなチームワークが良く朝から夜まで笑顔が絶えない最高の隊だった。

ジャンボリー自体の思い出はまず2日目の大雨だ。次に5日目の大集会だ。7日目の思い出は富士山の五合目から二子山に全員そろって登れたことだ。

おそらく自分の一生の思い出になると思う。



森江 花（大阪 11 隊 72 団）

最初は早く帰りたいと思ってたけど、だんだん楽しくなってきました。友達もいっぱいできたし、メアド交換もいっぱいしました。良かったなと思ったのは風呂が入れることでした。最後の方になると、皆帽子にサインを書いてもらってました。

V S 由良 捺美（大阪 12 隊 21 団）

初めてのジャンボリーやし、初対面の人達と長期間一緒にいることも初めてで、初日から不安で気持ちがいっぱいでした。でも、みんなにいっぱい支えてもらって、日がたつごとに不安より充実感とか楽しさが大きくなってきました。

今回私が参加したジャンボリーは、しんどいこともいっぱいあったけど、楽しかったことの方がいっぱいあったと思います。はじめてのことだらけだったけど、富士登山とか、普段できないことをたくさん経験することができてよかったです。この大阪12隊のみんなとジャンボリーに参加できて、私はすごくよかったなと思います。私とかかわってくれたみんなに感謝したいです。

内橋 歯科 医院

大阪市西淀川区中島1丁目14-5

TEL (06) 6478-2151

ジャンボリー!!

山本 祥吾 (大阪 12 隊 94 団)

僕は、ジャンボリーに行く前まではちょっとノリ気ではありませんでした。でも、行った後からはとても違いました。2 日目は開会式で皇太子に会えてよかったです。大集会では、岡田監督や奥華子さんや野口さんが出てきて話を聞いたり、歌を聞いたりしておおいに盛り上がれてよかったですと思いました。

雷 悠之介 (大阪 12 隊 21 団)

僕は 15 N J に参加して最高の思い出を作り出すことに成功しました。友だちも彼女もできました。けんかをしたりいろいろあったけどやっぱり楽しい思い出しかないです。

もう最高です。



新田 敬右 (大阪 12 隊 94 団)

ぼくはジャンボリーに班長として参加しました。ぼくはこの班の班長になれてとても幸せです。なによりもこの隊のみんなと出会えてよかったです。また会える機会があればみんなでもう一度会いたいです。

生田 直也 (大阪 12 隊 138 団)

参加するのは今回のジャンボリーが初めてで、すごく楽しみだった。

初日にいきなりミスをした。鉈 (ナタ) で指を切った。4 日目夜は交流会があって東京の人たちといろいろ交換できた。5 日目は大集会。ジャンボリーの規模のすごさを知った。

この 9 日間はとてもすごく楽しかったです。



澤 秀明 (大阪 12 隊)

僕は、最初、ジャンボリーはどのようなものかよくわかりませんでした。最初は雨が続いて最悪の気分になりましたが、プログラムが始まると、すごく楽しいものが沢山ありました。特に印象に残っているのが、パターゴルフ、登山、茶道なのです。どれも楽しいものばかりでした。これらのプログラムはどれも人のためになるものや、特別なものばかりであり、普段の生活では体験ができないものばかりでした。もう一度チャンスがあるのなら、また行きたいです。

下夷 尚輝 (大阪 12 隊 138 団)

ぼくはジャンボリーに参加して、気付いた事があります。それは自分です。自分にびっくりしています。いつもの 138 団のキャンプの時より働いていたことです。

もう一つ気付いた事は雲です。僕は雲が好きで、よく空を見たりしています。この朝義気高原は地上から高い所にあって、雲が近くで観れました。富士山に行った時はさらに近くで見れました。このジャンボリーで雲がもっと好きになりました。

このジャンボリーの経験を生かして、これからのキャンプをもっと楽しみたいと思います。

焼き鳥キッチン
ひけこっ子

大阪市淀川区十三本町1-10-9
電話 06-6308-1871

ありがとう

朝霧高原



阪口 雅哉（大阪 11 隊 79 団）

僕はジャンボリーに行っているいろいろな事と協力することの大切さを学びました。ジャンボリーでは料理ではなく材料が配給されます。それから自分の班で協力してメニューを作ります。

それに風呂はなく、洗濯も体や頭を洗うのも、すべて歩いて5分くらいの所に行かなくてはなりません。それから雨が降ると地面がグチョグチョになり、夜トイレに行こうと思ってもレインコートを着て、長ぐつをはいていかなければなりません。プログラムでも会場までがものすごく遠く、水分補給がとても大切になってきます。このような経験を通じて、今の快適な設備や、すぐ近くにある水道やトイレがとてもぜいたくに思えてきました。まるで昔の人になっている感じでもありました。そして今、最初にいやだった理由がまったく理解できません。

今はジャンボリーの仲間と協力した日々にとっても感謝しています。

北野 妙（大阪 12 隊）

初日のバスの中では、心の中で帰りたいなど思っていました。でも、日がたつごとに、とても楽しくて、一日一日がとても早く感じるようになっていって、もう少しこの朝霧高原で全国の人たちとたわむれたいと思います。

シャワーの脱衣所で全裸になるのが大阪 12 隊だけだと知って笑えました。

大集会のゲストは感動でした。侍ジャパンの岡田監督と奥華子はもうすごかったです。

この日本ジャンボリーでは、本当にたくさんの良い経験ができてとても良かったです。



下夷 一輝（大阪 12 隊 138 団）

今年は中学3年生だから、受験生だ。この夏休みを受験生が10日間も家にいない、つまり10日間も勉強をしないという事だ。しかし、僕はどうしても行きたかった。日本中からスカウトが一つの場所に集まって過ごすなんて、ましてや班長として行くななんて本当に一生に一度だけだから、最初から行かないなんて選択はほとんどなかったと思う。

ジャンボリーは、良くも悪くとも絶対に思い出にみんな残ると思う。こんなに楽しく、班がまとまったのはみんなが力を合わせて班長に力を貸してくれたからだと思う。帰るのがこれほどにも惜しくて、さびしくて、もったいないなんて、思っていなかった。

最後に班長として、富士山が見ているこのキャンプで自分が感じた全ての事を朝日と並んだ富士山の風景と一緒に、忘れない様にしたい。

有限会社 **三和ドライ**

あなたの大切な洋服真心こめて仕上げます

◆集配にお伺いします◆ 一般・業務用

淀川区木川東2丁目20-10 TEL 6301-5781

◎宮原店 6393-5472 ◎木川南店 6302-9250



西村 了惇（大阪 11 隊 79 団）

昨年の9月に上進したばかりでまだまだ初心者だったけど、団委員の方やリーダーの方々に勧められて、友達2人とともに行くことにしました。最初は不安と興奮が混じっていましたが、訓練キャンプを通して年上の友達ができました。

ジャンボリー会場につくと自然がたくさんあり虫なども多く見られました。でも空気のうすさにはとてもビックリしました。それほど高いと実感できたのは、雲が同じ高さにあったからです。



初日の夜、雨が降りました。するとテントはみごとに浸水しました。初日ということで防水対策をしていないので、もちろん寝られません。次の日も浸水し、その後も何度かそんな目にあい、ついにはテントごと倒れてしまいました。ジャンボリーの開会式は雨でした。でも初めて皇太子さまを見ました。それが自分の気を引きしめられたと思いました。次の日からのプログラムの時、真っ赤な富士山を見ることができました。あんな近くで見たのは初めてでした。やっぱり富士山はすごいなと改めて思えました。

ジャンボリーの大集会、一番来て良かったと思えたのは、サッカー日本代表の岡田監督が来たことです。みんな大盛り上がりで、その後スカウトから岡田監督に“いやさか”をおくりました。その時、すごく感激しました。

次の日(だったかな?)朝5時くらいに起こされ、配給所へ台車を持っていき、配給された食材を持って帰ると、普通は火がついているのですが、運が悪くまだ着火できておらず、驚いてしまいました。これが原因で予定が少し変わりましたが、スムーズに進行できたと思います。またこれも経験です。



そして閉会式、だれか有名人の登場かと思いましたが、知らない歌手が出て来てフィナーレを飾りました。僕は夜おそかったので寝てしまいそうになりましたが、最後のところはチャンと起きていたと思います。こうして8日間の朝霧高原での滞在は幕をおろしました。

一緒に行った79団の3人で次回のジャンボリーも参加しようと約束しました。これから先、このジャンボリーは一生の思い出になると思います。次はりっぱな班長として参加したいです。

11隊のみなさんありがとうございました。



何度でも楽しい ジャンボリー

西本 圭希（大阪 11 隊 79 団）

「ピーピー」という鳥の鳴き声で7月31日の朝目覚めました。出発する夜までがとって長く感じました。そしてその日の夜、久しぶりにみんなと会って大興奮。その日のバスの中では寝られませんでした。

そして会場の朝霧高原につきました。でも1日目はテントをたてて終了・・・！ 2日目、待ちに待ったジャンボリー！ぼくは小学6年でジャンボリーに行けたことがうれしくてしかたありませんでした。でも2日目は他の日と比べればそこそこでした。

3日目から9日目にかけていろんなことをしました。プログラムの「技」、「わ」、「救急」、「命」などいろんなことをしました。外国のスカウトや他県とのワッペンとの交換もとっても楽しかったです。

ぼくは最初ジャンボリーに行かないつもりだったけれど、団委員長の話で行こうと思いました。行ったのは大成功。本当に団委員長に感謝しています。スカウトショップや帰りのバスのサービスエリアなどの買い物も楽しかったです。スカウトショップで記念品を買おうとしたら品切れでビックリしました。他にもいろいろ楽しいことはあったけど、それは字に書き表せないほどの楽しさでした。またジャンボリーに参加する機会があればぜひ参加させてもらいたいです。



ベンチャー隊 松野 崇（大阪 11 隊 79 団）

僕は4年前の14NJにも参加しているので、今回は2度目のジャンボリーへの参加でした。

前は、ボーイ隊の1年目でもあり、急に参加が決まったため、何が何だかわからないまま参加しましたが、今回は精神的なゆとりはあったような気がします。

ただ昼夜の気温差が激しかったのには少し参ったけれど、大阪に戻ってきたら、あまりの暑さにまだ静岡の方がましだと思いました。

今回11隊の中では、ベンチャーだけの班として主にキャンプサイト内の整備などの活動をしました。そんな中で屋台を出すプログラムでは、準備の遅れから販売の開始が少し遅れましたが、販売を始めると同時に行列ができて、目がまわるくらい忙しかったです。それでも無事に完売できたこともあり、楽しかったです。

また11隊全体のプログラムとして、三島コロッケを作る体験をして食べましたが、とてもおいしかったです。

最後には、同じ班で活動をした阪南地区のベンチャーとも仲良くなれ、参加して本当に良かったと思います。次のジャンボリーには、スカウトとして参加することはできないけれど、事情が許せば、指導者として参加し、少しでも役に立てれば良いと思います。

副長 前田 菜菜（大阪 12 隊 138 団）

今回で3回目となるジャンボリー。1回目はスカウトとして、2回目はベンチャー奉仕隊として、そして3回目は副長として参加。参加する度に多くの出会い、再会、成長があると思う。15NJには、成長の種が多くあった。

ジャンボリー中に成長していくみんながすごくほこらしい。みんなは楽しくすることを知っているし、人を思いやることも知っている。仲間を越えた、家族だな。私はそう思う。

また、大きく成長したみんなに逢えることが楽しみ！！いつかきっと逢えるし、集まりたい。そして最後に。成長の種をばらまいてくれた、隊長にすごく感謝。



📍 参加記念ステッカー



9月20日(月・祝)淀川河川敷公園にて、
なにわ地区・淀川北地区合同でエコフェス
タのイベントを行いました。

来場者数：109名

スタッフ：スカウト11名

リーダー17名

10月31日(日)長居公園にて大阪連盟主
催エコフェスタ(10:00~14:00)
が開催されます。

スカウトフォーラム フォーラムテーマ ~Eco!~

10月 3日(日)三国社会福祉会館にて、淀川北地区スカウトフォーラムが行われました。

採 択 文

楽しいはすべての国の共通語

淀川北地区代表スカウト

石原 知明 君(72)

長嶋 拓馬 君(79)

行事委員会

K a p p o 2 0 1 0 に奉仕しました

日 時：平成22年10月10日(日)

奉仕者：戒野和子、福岡章江(21)、西 民子(56)

運営スタッフとして奉仕しました

スカウト委員会

野営章・炊事章講習会は都合により延期になりました

日 時：平成22年 9月25日(土)～26日(日)

詳細が決まり次第お伝えします。

組織委員会

なにわ淀川花火大会清掃奉仕を行いました

日 時：平成22年 8月 8日(日)

場 所：淀川河川公園 西中島エリア

参加者数：85名

淀川区民まつりに参加しました

日 時：平成22年 9月 4日(日)

「かさ袋ロケット・パタパタふくろう」の
工作で参加しました。

終了後清掃奉仕を実施しました



東淀川区民まつりに参加しました

日 時：平成22年 9月19日(日)

「ガイコツ」の工作で参加しました。

K a p p o 2 0 1 0 に奉仕しました

日 時：平成22年10月10日(日)

奉仕者：岩瀬元二(21)、杉本優(56)

牛乳パックを利用した工作ブースの奉仕を行いました。

浄土真宗本願寺派

圓 稱 寺

大阪第56団 松本幸憲

淀川区新北野2-12-12

TEL 6301-7051

よどきた協賛
広告募集中!!

国際委員会

第22回世界スカウトジャンボリー情報

淀川北地区から5名の派遣が内定しました

| | |
|------------|----|
| 派遣スカウト | 3名 |
| 国際サービスチーム員 | 1名 |
| 派遣指導者 | 1名 |

指導者委員会

ボーイスカウト講習会を開催します

日時：平成22年10月24日(日)

場所：豊里連合会館

主任講師：石原有紀子氏

リーダーフェスティバルを開催します

日時：平成22年11月6日(土)～7日(日)

場所：吹田市立自然体験交流センター

主任講師：古木千尋氏



クイズ スカウト選手権

淀北スカウトのみんな、こんにちは！今年の夏は観測史上最も暑い夏となったけれど、お彼岸ころからようやく秋らしくなってきたネ。秋といえば...、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋...

さて今回のクイズは秋の食べ物にちなんだ問題です。わかるかな？

【問題 1】 種なし柿がスーパーマーケットやくだもの屋さんの店頭に並んでいますが、この種なし柿、実は渋柿です。どのようにして甘く美味しい柿にしているでしょう？

- (1) 甘くなるようお祈りする
- (2) ヘタにアルコールをつけて1週間密封する
- (3) 皮をむいて干す

【問題 2】 みなさん、ギンナンって知ってますか？茶碗蒸しの中に入っている、黄緑～黄色い直径2cm程の種ですが、このギンナン、何の種でしょうか？

- (1) イチョウ (2) マツ (3) スギ (4) 大豆

【問題 3】 二十世紀梨の産地で有名な鳥取県。では鳥取県の日本梨(幸水梨や豊水梨、二十世紀梨など)の収穫量は全国第何位でしょうか？

- (1) 7位 (2) 5位 (3) 3位 (4) 1位



ホームページへようこそ!!

世界のスカウトリンク集

<http://bsnarawakakusa.nomaki.jp/worldscout.html>

世界155のスカウト加盟国(地域)の情報にリンクするサイトです。

各国のスカウト章が一目で見られるので進歩の助けにもなります。

各国の連盟のサイトを現地の言葉で見るとのたのしいです。歌を聞くことのできるサイトもあるので色々訪ねてみてください。

スカウトなおじさん

<http://bsh12.web.infoseek.co.jp/b-p.html>

3団合併で生まれたボーイスカウト(新)八王子第12団公式ホームページのなかのコーナーです。色々読み物がそろっていますが、「スカウトなおじさん」では、ビーバー、カブ向けにB-Pのお話を更新中です。

リーダー「スカウト活動から引退したB-Pは残りの人生をケニアで過ごすことにしたんだ。」

スカウト「スカウト活動を引退!?『死して後もスカウト』なのに?」

というようなやり取りの行方をお楽しみください。

クイズ スカウト選手権 答え

今回は食欲の秋にちなんだ食べ物に関する問題でした。

【問題1の答え】 (2) へたにアルコールをつけて1週間密封する

この種なし柿の正式な名前は平核無柿(ひらたねなしがき)。

渋抜きの方法には、二酸化炭素(炭酸ガス)で密閉する方法や35~45度の湯につける湯ざわしという方法もあります。

【問題2の答え】 (1) イチョウ

イチョウを漢字で書くと「銀杏」。ギンナンを漢字で書くと「銀杏」。

イチョウ並木で有名な御堂筋で、毎年ギンナン拾いが行われます。

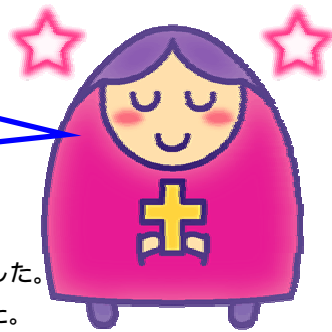
殻のついた状態で炒って、殻を割って食べるのも美味しいですよ。

【問題3の答え】 (3) 3位

鳥取県は平成13年まで全国1位でしたが、現在は千葉県が1位、

茨城県が2位です。鳥取県は二十世紀梨の収穫量は全国1位です。

ごめんなさい



前回88号におきまして、菊スカウト章の受賞者のお名前に間違いがありました。

138団の清水智子さんと森あんなさんのお名前が入れ替わってしまいました。

努力して、菊スカウト章を取られたスカウトのお二人に大変失礼な事をしてしまいました。訂正してお詫びさせていただきます。今後はこのようなことの無いよう、よりいっそうの注意を払い広報誌の作成に当たらせて頂きますので、今後とも「よどきた」をよろしくお願いします。

ジャンボリー写真集CD 有償配布します。

ジャンボリーでの、スカウト達の生き生きとした活動の様子を納めたCDをおわけいたします。参加者に配布させていただいた物と、同じ物を300円でおわけしています。限定30枚です。ご希望の方は、広報委員長まで、ご連絡下さい。



普段WEB管理を中心に活動している三松です。淀北広報のカメラ担当としてスカウト活動最前線で、臨場感あふれる表情と絶えず向き合ってきました。(よどきたWEB掲示板でもタイムリーに配信中です！ Google検索で“よどきた”でヒットします。お声もお寄せ下さいね。)今回

の15Nにも、完全密着こそできませんでしたが、周辺取材を中心に現地に入り込んで、富士の大自然をバックにリアリティーあふれる活動状況をお届けできるようWEB掲示板で速報配信にあたってきました。今のネット社会の恩恵とその影響も配慮しながら見えない苦労があり、勉強になりました。「やはり、想定と実際は、やってみないと予測できない。」そんな背景をおり込んで、掲載写真も単に『精悍に・綺麗に・カッコ良く』写す事よりスカウト活動に携わる多くの関係者と、そのフィールドを闊歩するスカウト達の奮闘ぶりを、脈々と連続するシナリオの一つ一つのシーンとして切り出して掲載しております。活動や運営に目が行きがちですが、ちょっと振り返って記録写真をご覧いただければ、その成長の証しに改めて気付き、良い励みになると思います。

最後に、私は保護者リーダーからのお手伝いですが何物にも変え難い機会や経験をいつの間にか頂き、今後も戦場カメラマンとしてご支援させて頂く事が一つの使命と肝に命じ『スカウト活動のリアリティー』を届けさせて頂きます。